

A photograph showing the aftermath of a disaster in a town. The ground is covered in rubble, including twisted metal, broken wood, and debris. In the background, several multi-story buildings are severely damaged, with some showing exposed structural elements. Power lines and poles are visible against a cloudy sky. The overall scene is one of significant destruction.

能登半島地震、奥能登豪雨 による石川県の被害と対応

2025年3月

石川県デジタル推進監室

令和6年能登半島地震の概要

- (1) 発生時刻 **令和6年1月1日16時10分**
- (2) 震源地 石川県能登地方（震源の深さ 16 km）
- (3) 地震の規模 **マグニチュード7.6（最大）**
- (4) 県内の震度

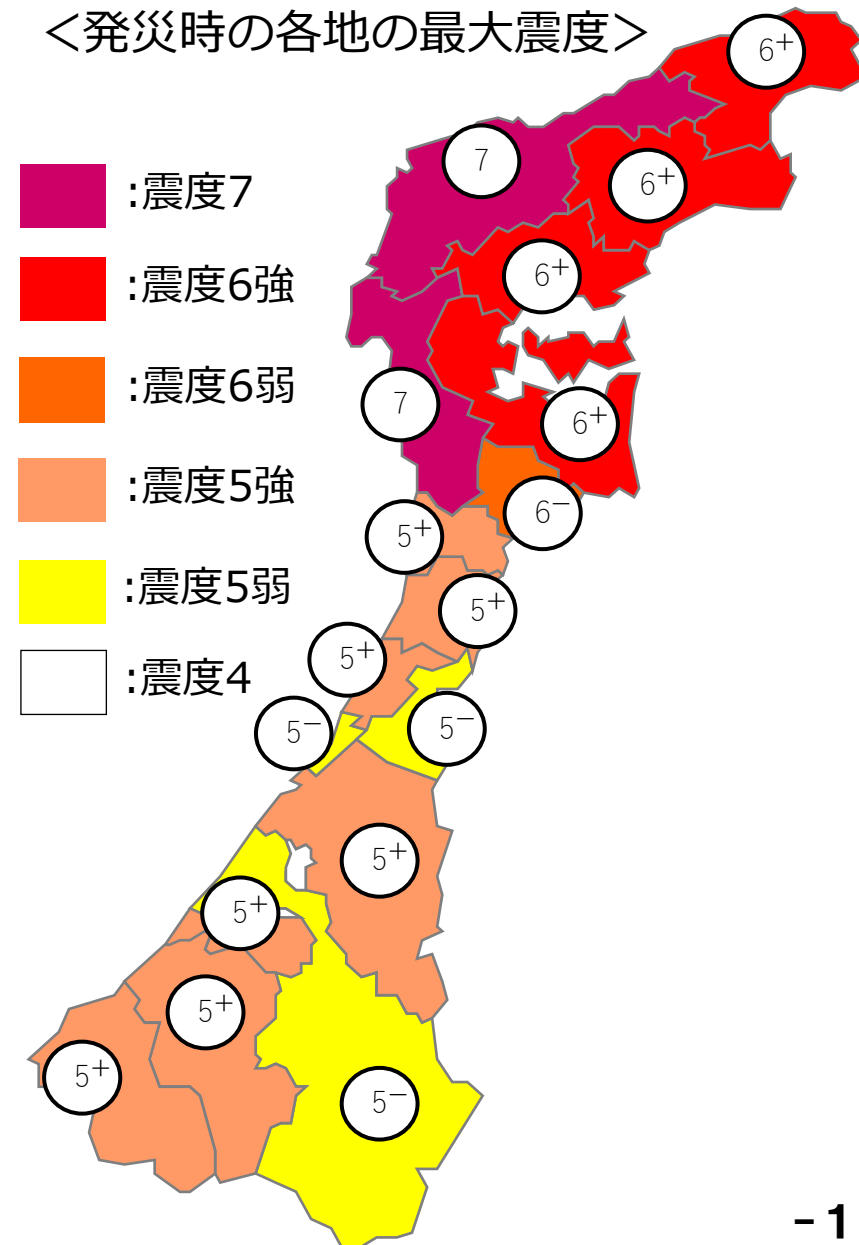
【震度】

- ・**震度7**：志賀町、輪島市
- ・震度6強：七尾市、珠洲市、穴水町、能登町
- ・震度6弱：中能登町
- ・震度5強：金沢市、小松市、加賀市、羽咋市、かほく市、能美市、宝達志水町
- ・震度5弱：白山市、津幡町、内灘町
- ・震度4：野々市市、川北町

【津波】

- ・**1日16時12分 津波警報 発表（石川県加賀、石川県能登）**
- ・1日16時22分 大津波警報に切り替え（石川県能登）
- ・1日20時30分 津波警報に切り替え（石川県能登）
- ・2日1時15分 津波注意報に切り替え（石川県加賀、石川県能登）
- ・2日10時00分 津波注意報解除（石川県加賀、石川県能登）

＜発災時の各地の最大震度＞



被害の状況

(令和7年2月4日14時時点)

○今回の地震は、三方を海に囲まれ、**平地が少ない半島という地理的な制約に加え、拠点都市から離れた過疎・高齢化の割合が極めて高い社会的な制約のある地域で発生**

○人的・住家被害の状況

死者 508人 (うち災害関連死280人)
負傷者 1,266人 (うち重傷390人)
行方不明者 2人
住家被害 111,663棟 (うち全壊 6,096棟)

○避難者の状況

【最大】約34,000人

○電気・通信環境

【最大】**約39,900戸が停電**
【最大】6市町の通信エリアの約80%が障害



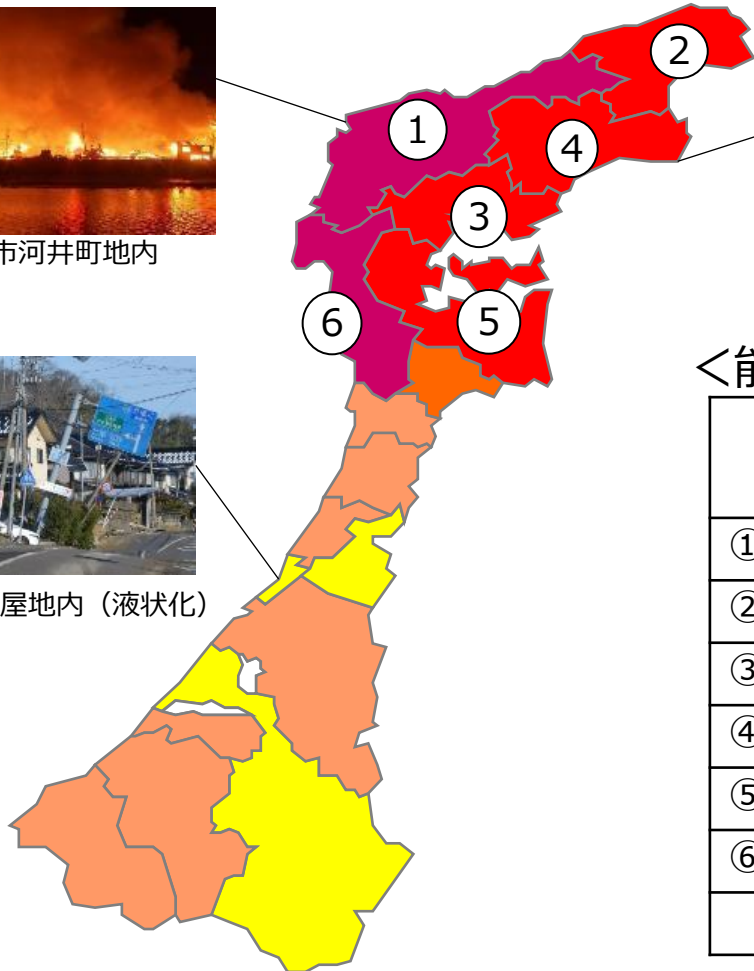
輪島市河井町地内



能登町白丸地内



内灘町西荒屋地内 (液状化)



<能登6市町の状況>

	人口 (人)	高齢化率 (%)	一般世帯数 (世帯)	死者 (人)	住家被害 (棟)	うち全壊 (棟)
①輪島市	24,608	46.0	10,172	189	10,554	2,302
②珠洲市	12,929	51.6	5,490	151	5,583	1,749
③穴水町	7,890	49.1	3,267	42	3,323	387
④能登町	15,687	50.4	6,423	53	5,758	263
⑤七尾市	50,300	38.5	20,253	42	16,641	514
⑥志賀町	18,630	44.6	7,427	19	7,460	562
計	130,044	-	53,032	496	49,319	5,777

出典：令和2年国勢調査ほか

令和6年能登半島地震の被害状況（住家・建物被害）

（住家・建物被害）



建物倒壊（輪島市河井町地内）



建物倒壊（珠洲市三崎町地内）



火災（輪島市河井町地内）



建物倒壊（輪島市門前町地内）

道路の寸断状況

奥能登への**唯一の幹線道路が遮断**

奥能登2市2町では、一時最大
約3,300人が孤立(1/8時点)



① 七尾輪島線
(輪島市三井町長沢)



② のと里山海道
(横田IC~徳田大津IC)



③ 海岸線の道路が寸断
国道249号
(輪島市町野町大川)



④ 珠洲道路
(能登町柏木)



⑤ 国道249号
(穴水町志ヶ浦)

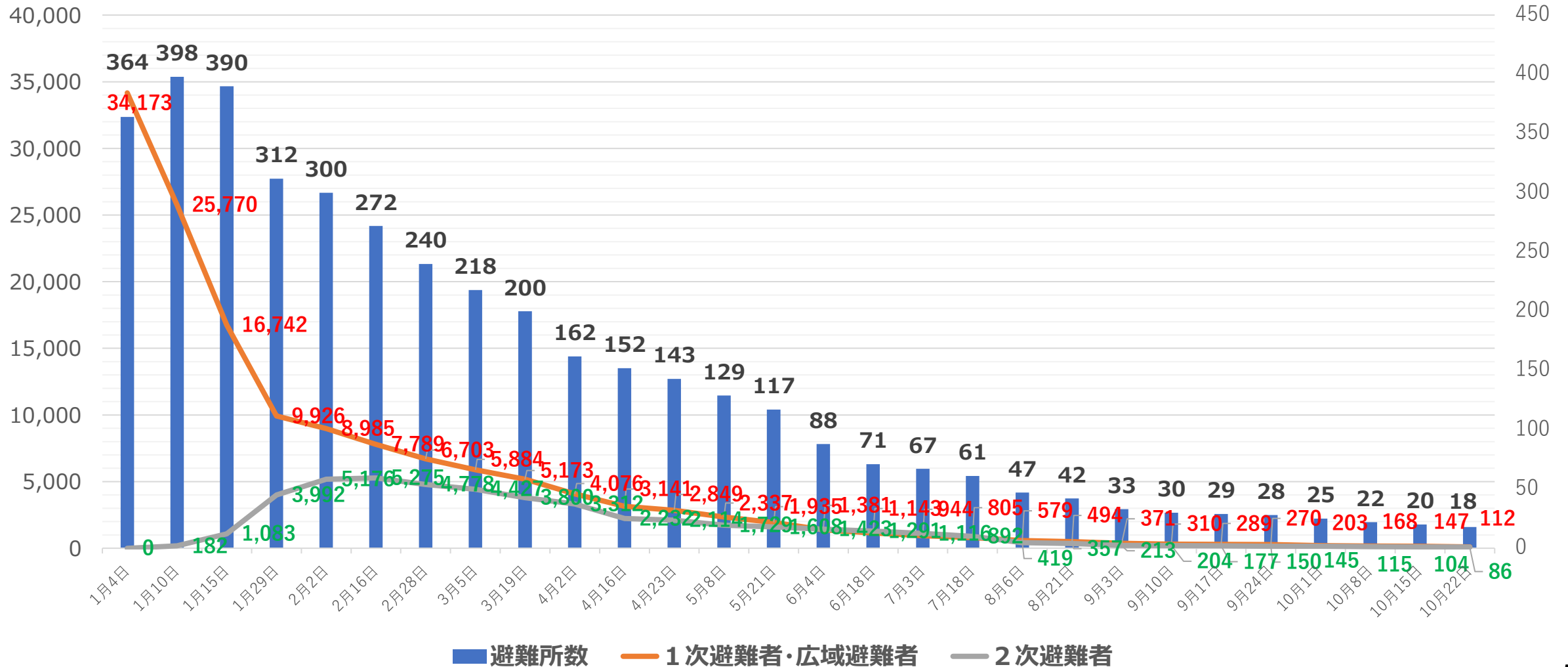


孤立集落への自衛隊ヘリによる支援

(通行止め)
 ・のと里山海道
 ・国道249号
 ・珠洲道路
 ・七尾輪島線 など

避難所の開設状況

- 1次避難所等の避難者数は、1月4日に34,173人に達し、10月22日には、112人となっている。
- 今回の地震では、避難所が過密となったことに加え、上下水道などライフラインに甚大な被害が発生したことから、災害関連死を防止するため、環境の整ったホテル・旅館等への2次避難を実施。（最大5,275人、2/16）



避難所運営への支援

- ◆避難所については、市町職員や地区の役員などが中心となって運営することとされている。
- ◆今回の地震では、避難所運営を担うべき市町職員や若い世代が被災し、人員が不足した。
 - 全国の自治体から避難所運営などに多くの職員が派遣



避難所運営支援



【ピーク時】
約1,200人（2/14時点）

※避難所運営のほか、災害対策本部の運営支援や住家の被害認定調査を支援

1次避難所の生活環境の改善

◆避難生活の長期化を踏まえ、食事も含めた生活環境改善に向け、様々な物資を支援

食料

- ・ アルファ化米、パックご飯、弁当
- ・ 缶詰、レトルト食品、おかゆ

飲料

- ・ 水、お茶、スポーツドリンク
- ・ 野菜ジュース、乳酸菌飲料

食器類

- ・ 紙皿、紙ボウル、紙コップ
- ・ 割りばし、スプーン、フォーク

衣類

- ・ 防寒着、カイロ
- ・ シャツ、靴下、おむつ

寝具

- ・ 段ボールベッド、間仕切り
- ・ 布団、毛布、枕

風呂トイレ 洗濯用品

- ・ シャンプー、ボディソープ
- ・ 携帯トイレ、簡易洗濯袋

衛生用品

- ・ 歯ブラシ、うがい薬、マスク
- ・ 生理用品、洗剤

作業用品

- ・ 長靴、軍手、ロープ
- ・ ブルーシート、土のう袋

その他

- ・ 仮設トイレ、衛星通信装置
- ・ 燃料（ガソリン、灯油等）

●緊急性を踏まえ、様々な物資を供給



段ボールベッド



ブルーシート



仮設トイレ



衛星通信装置



石油ストーブ

●避難生活の長期化を踏まえ、食料・飲料の種類を充実



弁当



炊き出し用食材



野菜ジュース、牛乳

◆温かい食事の提供



キッチンカー



セントラルキッチンでの炊き出しの様子

令和6年奥能登豪雨の概要

気象の状況

1 顕著な大雨に関する気象情報（線状降水帯の発生）

9月21日（土）9時7分発表 能登地方

2 記録的短時間大雨情報（1時間100mm以上の大雨）

9月21日（土）5回発表（輪島市、能登町）

3 大雨特別警報 ※県内で初めて発表

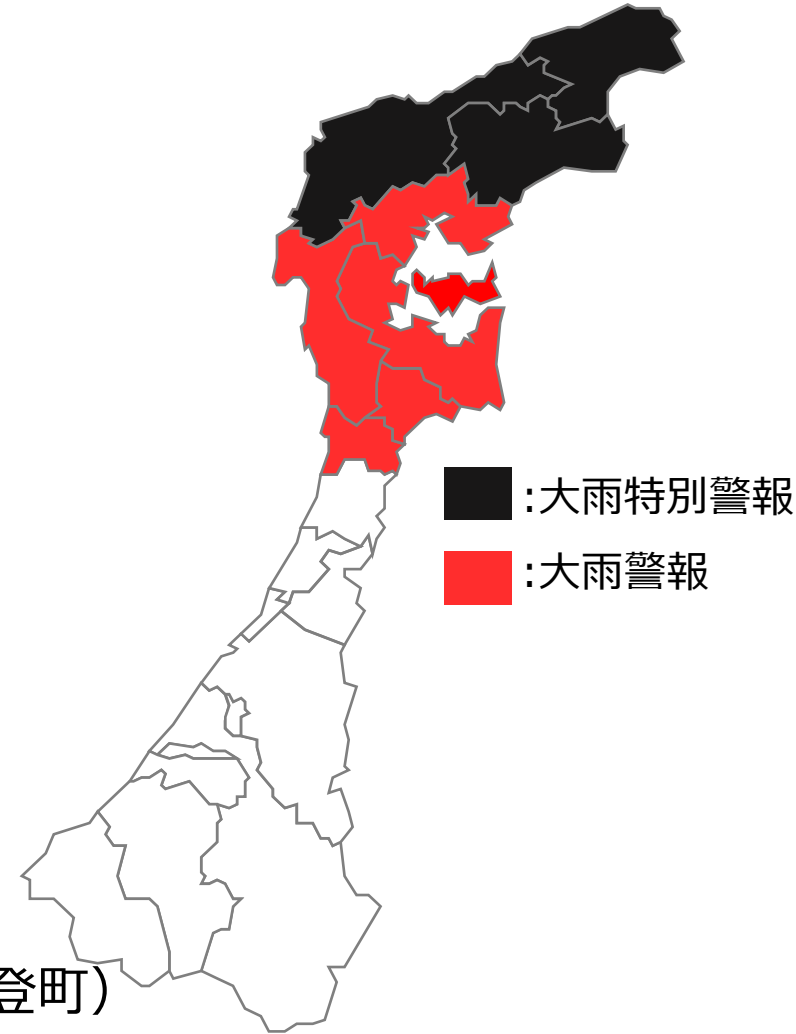
9月21日（土）10時50分発表（輪島市、珠洲市、能登町）

9月22日（日）10時10分解除

4 大雨警報

9月21日（土）～23日（月）8市町

（七尾市、輪島市、珠洲市、羽咋市、志賀町、中能登町、穴水町、能登町）



観測史上1位

最大1時間降水量：輪島で121.0ミリ、珠洲で84.5ミリ

最大48時間降水量：輪島で498.5ミリ、珠洲で394.0ミリ

被害の状況

- 29河川において、氾濫等による浸水被害が発生。町野川で2か所の堤防決壊、河原田川で海岸浸食を確認。また、62箇所です砂災害が発生
- これらにより、死者15名等の人的被害、能登半島地震の仮設住宅を含む多数の住家において浸水被害が発生したほか、水道、電気、通信等のライフラインへの被害や道路の通行止めが発生
- 土砂崩れ等により、県内で最大115か所の孤立が発生したが、道路啓開等により9月27日に実質的に解消

●人的被害

市町名	死者	負傷者		小計
		重傷	軽傷	
輪島市	11	1	34	46
珠洲市	3		9	12
能登町	2	1	2	4
計	16	2	45	63

●住家被害

(令和7年1月21日14時時点)

市町名	全壊	半壊	床上浸水	床下浸水	一部破損	小計
七尾市				3		3
輪島市	81	463	34	394	84	1056
珠洲市	14	61	17	198	8	298
内灘町				1		1
能登町		5		218	31	254
計	95	529	51	814	123	1612

○避難所の開設状況

【最大】9市町 108箇所 約1,500人

○電気・通信環境

【最大】約6,500戸が停電

【最大】4市町の通信エリアの約30%が障害

令和6年奥能登豪雨による被害状況



【河川の氾濫（輪島市河原田川）】



【家屋の流出（輪島市久手川町）】



【応急仮設住宅への浸水（輪島市河井町）】



【道路の冠水（輪島市中央通り）】



【家屋の流出（珠洲市若山町）】



【山腹崩壊（珠洲市大谷町）】

能登半島地震の経験を活かした奥能登豪雨での対応（通信関係）

- ◆ 奥能登豪雨では、震災時の経験を踏まえ、国、県、通信キャリア間で迅速に情報を共有することで、発災時の通信の確保に即応

通信の確保

スターリンクの緊急配備

総務省主導のもと大規模災害で初めて活用（約700台）

→ 1月中旬から配備

能登半島地震

奥能登豪雨

発災後、総務省、県、通信キャリア間で避難所、道路啓開状況、通信支障エリアの情報を共有し、**約3日**で電波の届かない**全避難所**（14箇所）へのスターリンクを**集中配備**（約50台）

<豪雨時の設置フロー>

- a) 県から**避難所一覧**（緯度・経度）を提供
- b) 通信キャリアが電波の届かない恐れのある避難所を抽出、**集約**
- c) 国・県で**配備箇所を割り振り**、通信キャリアへ**要請**
- d) 通信キャリアが**プッシュ**で配備

石川県と通信事業者との包括連携協定の締結

KDDI株式会社(R6.10.25)

1. 県の防災訓練での連携

- ①避難所でのスターリンクの設置、接続訓練
- ②ドローンによる物資輸送

2. 地域防災コンビニの展開

LAWSONに、自立型電源や衛星通信(スターリンク)、ドローンポートを整備し、平時から有事までフェーズフリーで活用可能なモデルを構築



株式会社NTTドコモ(R6.11.26)

1. 被災地・被災者支援

仮設住宅等でのデジタルサイネージ整備、出張スマホ教室の開催

2. 防災DX

能登地方のドコモショップを『防災携帯ショップ』として整備(スターリンク・災害備品等の整備)

ソフトバンク株式会社(R7.3.5)

1. 県の防災訓練での連携

スターリンクやWOTA(水循環型シャワー)の設置、運用訓練

2. 被災地・被災者支援

子ども達の運動サポート(体力測定デジタル集計システム、AIを活用したスポーツのコーチング)

災害時の情報提供について



避難情報はどうやって手に入るの？

これらを活用して、**最新の情報**を手に入れましょう



テレビから

データ放送やテロップ(文字情報)を活用しましょう

ラジオから

停電時や外出時など、大いに役立ちます

防災行政無線から

放送内容は、各市町のテレビジョンガイドで確認できます

広報車から

緊急時は、広報車が町内を巡回します

市役所や町役場に問い合わせる

お住まいの市役所・町役場の防災担当窓口へ電話で直接問い合わせる

スマホ・パソコンから 市役所や町役場のホームページのほかにも、これらのサイトを活用しましょう。

■ お役立ちサイト

石川県防災ポータル

県内の避難情報や避難所情報のほか、気象(注意報・警報)や台風など自然災害に関する情報を提供しています。

石川県防災ポータル 検索

<https://pref-ishikawa.secure.force.com/>



「Yahoo!防災速報」アプリ

設定した地域に関する豪雨や避難情報などの災害情報が配信された際に、通知を受け取ることができます。

Yahoo!防災速報 検索

<https://emg.yahoo.co.jp>



課題・要望について

◆ケーブルテレビについて、

①被害状況の把握、復旧作業に時間を要した

- ・避難所対応業務等の被災者支援を優先
- ・道路啓開後でないと、現地での状況確認作業ができない
- ・大規模な復旧計画を立てた経験がある職員がいなかった

②住民への情報提供手段として、防災行政無線ではなく、ケーブルテレビ網を利用した屋外拡声器の運用を想定していた為、停電や断線の影響で利用できなかった

◆臨時災害放送局について、

- ・市町職員が多忙で、準備や開局判断をする余裕が無かった
- ・半島という地理的条件で、放送が行政区域全域をカバーできない
- ・開局後の運営費への財政的な支援制度がない

という理由で、開局されなかった